

創造

JA いけだ
CREATION

今月号の表紙写真は、11月1日より始まりました「ネバリスター収穫」の様子です。
(ネバリスター部会・中西洋一部会長の圃場にて) 詳細は4ページをご覧ください。



CONTENTS

- * 農協法公布記念日にあたって
- * H30小麦売渡実績について
- * 21NEWSアラカルト
- * 給油課より
- * シリーズ 協同組合と報徳
- * 農業祭のお知らせ
- * JAグループ通信
- * 畜産部通信
- * 今月の1枚
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2018.

11
NOVEMBER
No.107



農協法公布記念日にあたっての 組合員・役職員へのメッセージ

北海道農業協同組合中央会 会長 飛田 稔 章

このたびの災害により被害を受けた皆様ならびにそのご家族の皆様、心よりお見舞い申し上げます。

一日も早い復旧・復興へ向けて、ＪＡグループ北海道は組織を挙げて全力で支援に取り組んでまいります。

さて、昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で71年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と

生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、総合事業を展開しながら今日に至っております。

例えば安全・安心な食品の生産と、豊かな生活に役立つ購買品の供給、地域の豊かな暮らしと経済活動のために寄与する金融事業、総合的な暮らしの保障のための経済事業、健康な日常生活を営むための医療・福祉事業のほか、地域社会に貢献するための様々な社会的取組みも行なわれております。

地震や風水害による大規模災害が発生した際には、各協同組合が物資の支援、ボランティアの派遣、募金活動等を展開することにより、被災地域の復旧・復興支援に大きな役割を果たしております。

本年9月の災害時にも、組合員・ＪＡ・連合会等の間における農業機械・発電機等の融通や、被災地への人的・物的支援、被災地農産物の選果受入など、組織内・外を問わない助け合いの精神による支

援活動・行動に対し、敬意とともに、協同組合の力を改めて認識させて頂いたところです。

このように協同組合は社会と地域の人々の暮らしのために、永年に亘って多くの分野でその役割を発揮してきているのです。

そのような中、2016年に「協同組合の思想と実践」がユネスコ無形文化遺産に登録され、更に本年4月には、我が国の農協、漁協、生協、労働金庫、森林組合等の協同組合が、協同組合間の連携によって力を結集し、地域課題の解決を目的として日本協同組合連携機構（ＪＣＡ）が発足したところです。

また、第29回ＪＡ北海道大会では、前回大会で設定した将来ビジョンである「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」を継承し、「農業所得の増大と、多様な担い手の確保・育成」と「次代につなげる協同組合の価値と実践」に向けて、ＪＡグルー

プが一体となって取り組むことに致しました。

農業協同組合に集う組合員、役職員の皆様は、このように世界的に評価され、社会的意義のある協同組合の仲間であることを誇りとしながら、協同活動の輪（食と農でつながるサポーター550万人づくり）を広めて頂きたいと考えております。

このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、持続可能な農業へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、ＪＡグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とＪＡの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

平成
30年度

小麦売渡実績について

平成30年度の小麦受入れについては、7月28日から開始され、受入期間中は天候の大きな崩れはなく、8月6日（実稼働9日間）をもちまして無事終了することができました。

受入時の待機時間も最長で50分かかった日が1日のみで、スムーズな搬入となり、生産者皆様のご理解とご協力によるものと厚くお礼申し上げます。

売り渡し完了し、等級は全量1等となり反収は製品売渡数量で8.9俵、製品歩留は85.2%となりました。品質面のランク区分では容積重、アミロ、灰分が基準値をクリアし、蛋白は許容値となりましたが、全量Aランクという結果となりました。

次年度も良質麦生産に向けて、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

平成30年産 小麦受入状況及び売渡実績

	平成 30 年 実 績		平成 29 年 実 績	
	き た ほ な み			
刈 取 面 積	129,564	a	129,194	a
受 入 原 料 数 量	9,488,780	kg	11,616,180	kg
受 入 平 均 水 分	21.5	%	25.9	%
乾 麦 重 量	8,504,658	kg	9,811,524	kg
1 0 a 当 り 乾 麦 重	656	kg	759	kg
同 俵 数	10.9	俵	12.6	俵
製品対乾麦比〔(等級品+規格外)÷乾麦重量〕	94.9	%	96.1	%
製 品 売 渡 数 量	6,877,000	kg	8,774,000	kg
同 俵 数	144,617	俵	146,233	俵
1 0 a 当 り 売 渡 反 収	531	kg	679	kg
同 俵 数	8.9	俵	11.3	俵
製品歩留〔等級品÷(等級品+規格外)〕	85.2	%	93.1	%
概 算 単 価 (税込)	36.996	円/kg	32.279	円/kg
仮 渡 金 額	254,421,492	円	283,215,946	円
1 0 a 当 り 金 額	19,637	円	21,922	円
規 格 外 数 量	1,191,000	kg	654,000	kg
1 0 a 当 り 屑 反 収	92	kg	51	kg
同 俵 数	1.5	俵	0.9	俵
合 計	8,068,000	kg	9,428,000	kg
1 0 a 当 り 総 反 収	623	kg	730	kg
同 俵 数	10.4	俵	12.2	俵

営 農 課

ネバリスターの
収穫が始まる！

11月1日より、ネバリスターの収穫が始まりました。当JAの生産者戸数は28戸で青果・種子の作付をしております。

ネバリスター収穫の様子（ネバリスター部会・中西洋一部会長の圃場にて）

11月の寒空の中、生産者の方々は、収穫物が折れたり傷がつかないように細心の注意を払いながら収穫を行っております。

今年は6月以降の天候不順、8月以降も低温や降雨の日が多く、生産者を悩ませました。試し掘り調査の結果でも小ぶりの傾向が予想されていますが、「乾物率・糖度」においては前年よりも高い数値を示しており、美味しいネバリスターになるのではないかと期待しております。生産者の1年間の努力が実を結んでくれればと祈るばかりです。

（記事・営農部営農課 杉山淳史）

農 産 課

㈱ワタリ様
ネバリスター収穫体験

11月2日に㈱ワタリ様がネバリスター収穫体験のため、本社（東京都）・北海道支店・神戸支店・沖縄支店から総勢6名の大所帯で来所されました。当日は天候にも恵まれたこともあり、午前8時過ぎから午後4時までの約7時間収穫を体験することができました。今回の収穫体験を実施するにあたり、ネバリスター部会の中西洋一部会長、小澤篤彦さんの2戸に協力をいただきました。

参加された㈱ワタリの皆様からは、「収穫は想像以上に過酷な作業」と感想はありましたが、「今まではパソコンで規格や数量を管理して営業をしていましたが、これからは産地の苦労や想いを消費者まで届けられるように頑張りたい」と今後の販売に向けた力強い言葉を

いただいたことがとても印象的でした。収穫体験終了後には、ネバリスターの生産者と懇親会を開催し、互いの交流を深めることができました。

最後になりますが、収穫体験に来所いただきました㈱ワタリの皆様お疲れ様でした。また収穫体験にご協力いただきましたネバリスター部会の部会員様ありがとうございました。

（記事・農産部農産課販売課長 秋野健太）

小澤さん宅での集合写真

ネバリスター収穫体験の様子
（ネバリスター部会・中西洋一部会長の圃場にて）

畜産課

酪農学園大学を視察
～酪農振興会視察研修～

10月18～19日、4名の生産者参加のもと、標記研修を実施致しました。初日は、江別市の酪農学園大学を視察し、学生が主体となって取り組んでいる共進会活動についてのこと、給与飼料の情報などについてお話を聞きました。翌日は札幌市内で買い物をし、帰着いたしました。研修を通じて生産者の皆さんの貴重なお話が聞けて、有意義な視察研修となりました。ご参加いただきました生産者の皆様、ありがとうございました。（記事・畜産部畜産課 岩城 諒）



視察の様子

小樽にて集合写真



畜産課

1泊2日で小樽・札幌へ
～酪農振興会婦人研修～

10月17～18日、3名参加のもと、標記研修に行ってきました。1日目は小樽の堺町通りにて、北－ヴェネツィア美術館やルタオ、4月にオープンしたばかりのスノーピー茶屋に立寄り、お買い物や観光を楽しみました。2日目は定山溪ファームで果物狩りをした後、札幌へ移動し、場外市場にて海鮮丼をいただきました。移動が多い研修ではありましたが、紅葉する景色の中、大変充実した研修となりました。（記事・畜産部畜産課 前田実祐）

10月17～18日、3名参加のもと、標記研修に行ってきました。1日目は小樽の堺町通りにて、北－ヴェネツィア美術館やルタオ、4月にオープンしたばかりのスノーピー茶屋に立寄り、お買い物や観光を楽しみました。2日目は定山溪ファームで果物狩りをした後、札幌へ移動し、場外市場にて海鮮丼をいただきました。移動が多い研修ではありましたが、紅葉する景色の中、大変充実した研修となりました。（記事・畜産部畜産課 前田実祐）

池田町の発展に貢献！
特別功労賞を受賞
～池田町開町120周年記念式典～

10月9日、池田町田園ホールにて、池田町開町120周年記念式典が池田町役場主催のもと執り行われました。式典では功労者表彰が行われ、当JA管内からは個人の部で東台の清水孝悦さん、団体の部で川合1部会、池田町あか牛振興協議会、有限会社ハッピーネスデーリィの皆様が特別功労賞を受賞されました。選考内容は下記の通りです。



式典の様子

（記事・営農部営農課 杉山淳史）

清水 孝 悦 さん	十勝和牛のブランド力向上に貢献され、平成24年及び平成29年に全国和牛能力共進会の北海道代表として出場。
川 合 1 部 会	長きにわたり本町の小麦生産の牽引役として地域の農業に貢献され、平成24年度全国麦作共励会集団の部で農林水産大臣賞を受賞。
池田町あか牛振興協議会	あか牛のブランド力向上に貢献され、平成25年に地域団体商標である「いけだ牛」の登録に尽力。
有限会社ハッピーネスデーリィ	長きにわたり6次産業化に取り組み、国内のチーズコンクールにおいて最高位を受賞。

※特別功労賞…池田町の発展に貢献したもので、町長が特に認めた方々及び団体を表彰するもの。今回の式典では、特にこの10年間の功績顕著な方を表彰。

管 理 課

メンタルヘルス研修会を開催！ ストレスマネジメント～職場で取り組むメンタルヘルス



講師：小春日和 中岡千香子氏

一般職員を対象としてメンタルヘルス研修会を、小春日和 中岡千香子氏を講師として招き、10月18日、農協本所大会議室にて開催いたしました。

近年職場でのストレスから、心の病による休職や離職が増加し、深刻な社会問題となっています。また、メンタルヘルスはどの組織でも課題となっております。当JAでは、職場という環境の中で、自分のストレスに早期に気づき、対処（自分自身でケア）できる職員の育成を目的に開催いたしました。

「ストレスとは」

脳の仕組みとして、外部からの刺激（情報）を受けて脳の中でイメージを作りだし、脳の中に短期的・長期的記憶としてインプットされ、自分独特の価値

観（目的）と信念（手段）を持ち行動をする。刺激の中でマイナスとなるものがストレスとなる。

良いストレスと悪いストレスを分ける要素として、個人の考え方が大きく影響する。何か仕事を任せられたとき、自分は期待されている、それに応えられる能力を持っていると考えられれば良いストレスになり、自分だけ不当に働かされている、それをこなす能力がないと考えれば悪いストレスになる。同じストレスでも考え方で良いストレスにも悪いストレスにもなる。

「ストレスの要因」（ストレスを生じさせる外部からの刺激）

人間にはストレスを受けやすい人と受けづらい人がいる。また、職場には仕事の量や質、対人関係をはじめ、さまざまな要因がストレス要因となっている。

自尊感情が低く自分のことが嫌い。「ねばならぬ」という固定観念にしばられ強い価値判断をする。恐怖心、特に拒絶への恐怖心。生きる意義・人生の目的・目標が欠落している。恐怖するものと向かい合わない。苦手な事象からすぐ逃げる。などの要因がある。

「ストレスの対処」（積極的対処法）

肯定的認知として、出来事や人に対して肯定的に対応すると体内のセロトニン量が増加し、穏やか、幸せな気持ちになる。物事をプラスにとらえることで、脳の中でイメージとなり価値観を見つけプラスの行動をとるようになる。出来ない、やだ、無理は「やれば出来る」、疲れた、忙しい、時間がないは、「充実している」と言葉にだしてみると効果的である。

運動をすると、脳は自動的にストレス反応を軽減させる。筋力トレーニングは抗ストレスホルモンを分泌させ、ストレスの抵抗力を高める。スクワット10回×3セット、1時間に1回は机から離れ歩くことが効果的である。食事では、アミノ酸のトリプトファンが含まれている食べ物を食べることで抵抗力を高められる。大豆製品、乳製品、炭水化物、バナナ、ゴマ、サンマ、カツオ、サバ（和食）が有効的である。マインドフルネスを行うことにより「心が整理」され、それによりその他のさまざまな効果も期待できる。過去のストレスやトラウマ、未来への不安を減らす。判断力が冴え、記憶力を向上させる。集中力、創造性の向上。不安やうつ病の軽減。人を思いやる心の向上の効果が期待できる。

今回の研修では、自分の夢や目標を持ち声にだす事により、脳は命令と感じとり、夢、目標の達成に向けた行動をとる、ということ学びました。マイナスの刺激をプラスに変えるためには、「大丈夫」「順調」「ラッキー」「チャンス」などの言葉を意識して使い、脳にプラスの刺激を与え、目に見えないストレスと向き合い上手にストレスをコントロールして行きます。（記事・管理部長 花本 敦）



研修の様子



農産課・葛西職員による消火訓練

管 理 課

職員が火災の時の
避難行動を再確認～JA本所事務所・Aコープ利別店で
火災避難訓練を実施～

防火意識向上と災害時の避難行動を身につけるため、火災を想定した避難訓練及び

消火訓練を10月17日、JA本所事務所・Aコープ利別店で実施致しました。

訓練内容としてはどちらも火災発生を想定し、火災報知機発報から火災発生確認、初期消火、消防への通報、そして来店及び来所しているお客様と職員の屋外避難までの一連の訓練を行いました。また、本所事務所では、金融窓口やATM室、2F会議室等へのお客様も想定して、避難誘導も取り入れながらの訓練を行いました。

避難訓練終了後には、池田消防署より今回の訓練に対する指導が行われ、火災発生から避難終了まで3分30秒で終了しており、防火管理者の指示に従い火災発生から避難終了まで、全員落ち着いた避難行動であったと評価をいただきました。又、お客様を誘導する時には、もっと大きな声で誘導する事により速やかに避難が出来ると指導を受けました。

今年採用になった土井、葛西、吉岡、土本職員の4名は、消防から消火器の操作指導をいただき、水の入った消火器を使用しての初期消火の訓練も行いました。

避難訓練は、実際の災害時に職員全員が避難通路やお客様の避難誘導が、自然と出来るように、身につくまで繰り返し行う事が必要と考えております。職員一人ひとりが災害に対する備えを怠ることなく、更なる防火意識向上のため、年度内に救命救急講習も開催する予定です。

(記事・管理部長 花本 敦)

農協友の会

お見事! 3名の方が
ホールインワン
～農協友の会パークゴルフ大会～

農協友の会(会長:宮前松春)は、10月9日音更町ひばりが丘緑地「ひばり野コース」において、親睦パークゴルフ大会を開催しました。当日は、台風25号の影響で開催が心配されましたが、皆さんの熱い思いが届き、台風の影響もなく、熱いプレーを行いました。今大会では、宮前松春さん、神谷充雄さん、石丸経吉さんの3名の方が見事ホールインワンを達成されました。

競技終了後、ホテル大平原にて表彰式を行い参加者の健闘を称え合いました。参加された会員の皆様、大変お疲れ様でした。成績は以下の通りです。

優勝:横田保則さん 準優勝:石丸経吉さん

表彰式の後には、親睦を深めるために懇親会を開きパークゴルフなどの歓談で盛り上がりしました。

(記事・管理部長 花本 敦)

大会に参加した農協友の会の会員の皆様





事業評価項目実践報告会の様子

事業評価項目 実践報告会

～評価委員、役職員に事業評価
項目理解と評価の目安に～

10月26日（金）農協本所大会議室にて、第2回事業評価委員会を開催し、事業評価項目実践報告を致しました。

事業評価制度については、平成19年度から開始し11年が経過する中、評価項目数が多い、項目内容が難しい、評価に当たっての基準や全ての事業の知識や利用がない、更に、第4期の事業評価委員のうち60%（30名）が新たな評価委員に入れ替わったことなど諸課題がありました。これらを改善するため、第4期の事業評価では、第7次農業振興計画や重点項目など特に重要な項目を抽出し62項目（前期：80項目）、平易な表現、評価票に具体的な行動計画の併記、更に、事業評価制度導入以来、初めての試みとして、事業評価項目の実践状況を報告することと致しました。

今回の事業評価項目実践報告会では、各部・各課から、特に重要な事業評価項目39項目について、パワーポイントを利用して報告致しました。また、この第2回事業評価委員会に先立ち、入組後間もない職員も多くなってきたことから、前日の10月25日（木）には、役職員向けの事業評価項目実践報告会を開催致しました。

尚、平成30年度の事業評価結果につきましては、評価委員・役職職員から11月9日（金）までに評価票を提出頂き、集計・分析の後、評価委員会への報告を経て、地区懇談会並びに通常総会にてご報告致します。

（記事・常務理事 大塚 節）

給油課 よい

マイカーの冬仕度は万全ですか？

エンジンオイル・バッテリーは、冬が来る前の早めの準備が1番です。

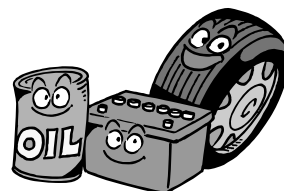
只今、お得なオイル交換キャンペーン実施中です。（11月30日迄）

この機会に是非オイル交換を！

エンジンオイルの交換サイクルは、走行3000～5000km毎に行うことで車が長持ちします。今一度、前回のオイル交換時期と距離の確認をしましょう。

☆バッテリーの寿命は5年が目途となっていますが、IS（アイドリングストップ）車は3年毎の交換が目安となります。

☆今は別になんともないからと思っても寒い朝にエンジンが始動しないと大変ですヨ！一度バッテリーチェックを



シリーズ

協同組合と報徳

No.48

どんなものにも

良さがある

「徳」ということは、一般に、人間の道徳的な価値について言います。徳の高い人、高德の名僧というような人を指して使っています。一般には人間以外の生物や物に徳があるとは考えていません。

尊徳は、世の中のすべてのものに「徳」がある。人・物・事象に固有の徳がある。太陽の徳、地の徳、火・水・すべての無機物・有機物、生物に、それぞれ特有の尊い徳があると言っています。

この場合の徳は、人格的な価値よりも遥かに広い考えで、そのも

のに備わっている個性的なもの、人間でいうと才能、長所、美点、物的には価値、効用など「万象具徳」というように要約しています。

その徳に、ありがたい、おかげさまで、という感謝と恩を感じるのには、その対象の中に徳があることを認め、大切にしなければなりませんと教えたのです。この気持ちが分れば、倅約の大切さ、物がなぜ大切なのか、おのずから分ってくるでしょう。

世の中は、宇宙間のいろいろな徳が寄り合い、結び合うことで成り立ち、繁栄しています。人間も、お互いの存在や才能を認め合うことにより、自然現象や人、物の存在に、有難いと思恵を感じるのではないのでしょうか。

受けた

恩恵に感謝

この恩恵にお返しする、報いるという気持ちが湧いてくるのは人間だけです。そこに「人道」としての報徳の道が成り立つと尊徳は考えたのです。

報徳を現代ふうにな約してみる

と、

*道徳的には、受けた恩恵に感謝し、この「恩に報いる」ことです。
*経済的には、物のもつはたらきや価値を最大限に發揮して人間社会に役立つように実現することです。

*教育的には、生まれ持つて与えられた個性を豊かに伸ばすことです。

従って、私たちは、祖先、父母から受けついで自分の存在を自覚して、自己の才能や長所、美点を伸ばすことが「報徳」つまり「徳

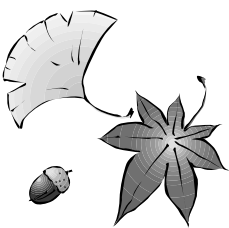
を以て徳に報いる。」道であり、具体的には仕事に励み、義務を果たすことが報徳の教えなのです。

万象具徳

「佐々井典比古先生」

どんなものにも よさがある
ものとりえを ひきだそう
どんなひとにも よさがある
ひとのとりえを そだてよう
よさがそれぞれ みなちがう
じぶんのとりえを ささげよう
よさがいっぱい かくれてる
とりえとりえが むすばれて
どこかとりえが あるものだ
このよはたのしい ふえせかい

(北海道報徳情報
報徳生活読本より)



お知らせ

2018

農業祭

11/15^木~17^土

時間

午前9時30分~午後6時

但し、17日(土)は午後4時まで

場所

Aコープ利別店南側駐車場特設ジャンボテント

駐車場

JA十勝池田町氷温ストレージ(JA十勝池田町本所道路向かい側)

※路上駐車はご遠慮ください

- ☆連台大売り出し
- ☆地場農産物即売会
- ☆いけだ牛即売会
- ☆牛乳消費拡大キャンペーン
- ☆自動車・農機具展示販売

15~17日

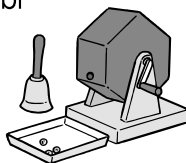
☆(株)御座候 実演販売

池田町産小豆・手亡使用

☆フードストリート

出店：なべちゃんフード、シーガルキッチン
Cafe Bus komorebi

☆ガラポン

500円の商品引換券
当たるかも?

15日

記念もちまき大会

午後3時30分より

(株)虎屋ようかん引換券・
いけだ牛割引券・牛乳券・抽選券入り

16日

☆「防災について考えよう」

~地域防災マスターによる
防災に関する講習会~
午後1時より

☆「振り込め詐欺防止講習」

~池田警察署による
詐欺防止対策講演会~
午後3時より

17日

宝引き

予備抽選	午後1時より
本抽選	午後2時より

JAグループ通信

JAグループ北海道×コンサドーレ札幌『北海道応援マッチ』特集号

毎月、JAグループ北海道の連合会・中央会の活動を紹介しております。今月は、平成30年9月29日に北海道コンサドーレ札幌ホームゲーム（vsサガン鳥栖戦）をJAグループ北海道と北海道コンサドーレ札幌による『北海道応援マッチ』として開催しましたので、会場での各取り組みをご紹介します。

* JAグループ北海道は、北海道コンサドーレ札幌とともに、スポーツを通じてたくさんの皆さまに食や農業の大切さを伝える活動を行っています。9月29日のサガン鳥栖戦は、JAグループ北海道と北海道コンサドーレ札幌による『北海道応援マッチ』として開催しました。

JA北海道中央会

来場者に全道各地のJA特産品を550名様にプレゼントする企画や、JAグループ関係のブースを回るスタンプラリー抽選会、「JA²MP」チェックインキャンペーンを実施しました。試合はコンサドーレの劇的な勝利に終わり、JAグループ北海道よりMVP賞の贈呈を行いました。チームのさらなる活躍を期待し今後も北海道を共に盛り上げるパートナーとして応援して参ります。



JA北海道信連

JAバンク北海道では、会場で「口座開設を予約して頂いた方」に抽選でコンサドーレ観戦券またはコンサドーレ・オリジナルマフラーを、「ちょリスと一緒に撮影し、SNSに投稿して頂いた方」にちょリス・ブランケットをプレゼントしました。小野伸二選手も応援に駆け付け大盛況となり、多くのコンサドーレサポーターの方にJAバンクをPRすることができました。



ホ ク レ ン

ホクレンは来場者先着2000人に顆粒片栗粉「とろりんぱっ」を配布したほか、「ホクレン大収穫祭」の告知及び全国発送のチラシを配布し、来場者に対してPRを行いました。ブースには北海道コンサドーレ札幌の田中雄大選手、藤村怜選手、クラブマスコットの「ドーレくん」が相次いで応援に駆け付け、配布を手伝うとともに、快く握手などに応じ、集まったサポーターたちを喜ばせました。



JA共済連北海道

JA共済連北海道は、地域貢献活動の紹介チラシを作成し、粗品とあわせて配布することで、交通安全を呼びかけしました。また、小さいお子さまには、ひとのわグマのおなかを的にし、ボールを投げていただくゲームで楽しんでいただき、大盛況となりました。来場者の皆さまにJA共済連の交通安全にかかる活動を知っていただくことができました。



JA北海道厚生連

JA北海道厚生連からは配置薬課より「野菜酵素青汁」と「草苧譜Ⅲ（入浴剤）」の配布を行い、稲本選手もブースにかけつけてくださり、多くのサポーターの皆様に集まっていただき大盛況となりました。

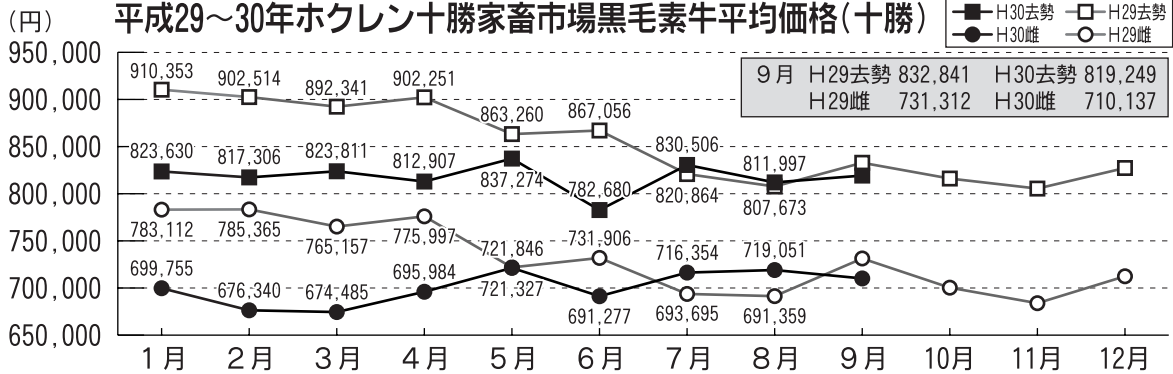
今後も北海道コンサドーレ札幌の活躍を応援していきたいと思ひます。





畜産部通信

畜産部
畜産課



9月黒毛素牛出荷区分別成績

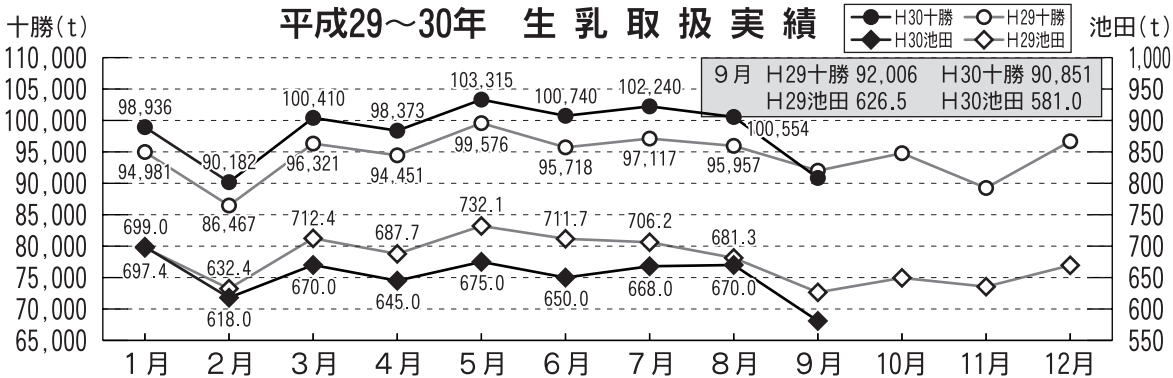
【金額(円)】

		取引頭数	平均価格(税込)	前月価格比	参加率・認定率
去勢	和牛素牛	771	819,249	7,252	
	マニュアル参加牛	457	819,812	7,263	59.3
	マニュアル認定牛	38	897,083	27,683	8.3
	池田				
	和牛素牛	63	826,028	37,861	
	マニュアル参加牛	58	807,319	15,709	92.1
雌	和牛素牛	511	710,137	-8,914	
	マニュアル参加牛	318	711,761	-7,290	62.2
	マニュアル認定牛	10	770,796	-194,429	3.1
	池田				
	和牛素牛	35	747,946	79,876	
	マニュアル参加牛	32	751,478	83,408	91.4
	マニュアル認定牛	1	787,320	-178,200	3.1

9月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	規格	平均単価(税抜)
8日	黒毛去勢	A-5	2,484
		A-4	2,241
		A-3	1,875
	黒毛雌	A-5	2,419
		A-4	2,277
		A-3	2,047
	F1去勢	B-3	—
		B-2	—
9日	F1雌	B-3	1,454
		B-2	1,375



9月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
5日	乳牛育成	524	484,217
11日	乳牛初妊	487	881,087
	乳牛経産	53	469,128
27日	乳牛初妊	460	917,986
	乳牛経産	89	402,233

9月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)	前月比
乳牛オス初生	113,591	+ 13,594
F1オス初生	263,807	+ 2,029
F1メス初生	180,253	+ 10,849
廃用牛	162,435	▲ 8,679

草地更新 3か年運動

草地更新のすすめ

パート6

草地土壌の実態と施肥管理

前回は草地土壌のpHと石灰について、診断結果の傾向とその対応方法等を紹介しました。今回はリン酸やカリの診断結果の傾向と施肥対応等について紹介します。

1. 土壌診断結果

表に有効態リン酸、交換性カリの診断結果の傾向を示しました。リン酸は基準値内が15%であり、基準値を大きく上回る草地も多く（75%）、全体的に過剰傾向がみられます。また、カリについては基準値内が10%で、基準値以下が40%、基準値以上も50%と草地によって大きくばらついていることが分かります。

有効態リン酸(mg)	圃場数	割合(%)	備 考	交換性カリ(mg)	圃場数	割合(%)	備 考
80以上	11	55.0	多 い	30以上	4	20.0	過 剰
60～80	4	20.0		20～30	6	30.0	
40～60	2	10.0		10～20	2	10.0	基準値内
20～40	1	5.0	基準値内	10未満	8	40.0	不 足
20未満	2	10.0	少ない	合 計	20	100.0	
合 計	20	100.0					

2. リン酸施肥

草地の維持管理においてリン酸が必要以上に施用される傾向にあります。基準値を超える場合は、施肥対応として標準施肥量の50%削減もしくは無施肥にすることも可能です。

土壌診断に基づく施肥対応（リン酸 採草地）

有効態リン酸含量 (ブレイNo.2法、 mg P ₂ O ₅ /100g)	土 壌 区 分		基準値未満	基準値	基準値以上
	火山性土	未熟	～30	30～60	60～
		黒色厚層	～20 ～10	20～50 10～30	50～ 30～
	低地土・台地土		～20	20～50	50～70 70～
蚕肥標準量に対する蚕肥率(%)	火 山 性 土		150	100	50
	低地土・台地土		150	100	50 0

注 1) 減肥の可能年限はほぼ3年である。

3. カリ施肥

圃場によって交換性カリ含量がばらついています。カリが不足する場合は草地更新時に堆肥を施用し、カリ含量を高める必要があります。また、基準値を超える場合は、次式によりカリ施肥量を削減もしくは無施肥にできます。なお、無施肥となるのは、厚層火山性土の場合で診断結果が70mg以上の場合です。

土壌診断に基づく施肥対応（カリ 採草地）

道東の火山性土におけるチモシー、オーチャードグラス採草地

以下の式により、年間に必要なカリ施肥量を算出する。

$$\text{カリ施肥量 (kg K}_2\text{O/10a)} = 22 - 1/2 \times \text{仮比重} \times \text{土壌中交換性カリ含量 (mg K}_2\text{O/100g 乾土)}$$

注 1) 数式中の22は、採草地の収量・植生・品質を適正に維持するために必要なカリ量 (kgK₂O/10a)

注 2) 計算の適用年限は1年である。

注 3) 仮比重の実測値がない場合、未熟、黒色、厚層については各々0.9、0.7、0.6を代用する。

晩秋もしくは翌年春の施肥前に土壌診断を行い施肥管理や更新計画に活用してください!!

理事会の動き

第 8 回

〈平成30年10月25日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 農産物の集荷状況について
- (2) 組合財務の現況について

★ 議 案 ★

- (1) 組合員の相続による出資金持分譲渡承認願いについて
- (2) 信用事業の方向性（案）について
- (3) 平成30営農年度組合員勘定取引精算方針（案）について
- (4) 収穫感謝祭の開催について

★ 協 議 案 ★

- (1) 生活事業のあり方検討について
- (2) 北海道胆振東部地震を原因とした大規模停電（ブラックアウト）時の課題と対策について
- (3) 特定組合員の協議経過と年末見込について



今月の1枚



ハロウィン用の 巨大なカボチャを寄贈！

今月の1枚は、青年部主催で行っている「親子参加型食育事業」で栽培した巨大なカボチャ（アトランティックジャイアント）を、青年部・十河食育長より池田カトリック幼稚園に寄贈した際の写真です。利別小学校・池田小学校・池田保育所にも寄贈いたしました。

今月号の表紙にもありますように、11月1日よりネバリスターの収穫が始まりました。そんな中、池田町では11月4日に、11月観測史上最高気温となる20・5度を記録しました。池田町で11月に20度を超えたのは、1892年の統計開始以来初めてのことです。朝は氷点下、昼間は20度。体がついていきませんね。帯広市内ではインフルエンザもぽつらぽつらと出てきているとのことですので、体調管理には十分にお気を付け下さい。

（杉山）

